

学校沿革の概要

明治	7年	高知県第3大学区第3区第46番中学校区内80番小学校00学舎創立、宝珠寺を校舎とする。四手小学校。大井川小学校、久保川小学校・本村小学校内5簡易小学校あり。
	25年	西上山小学校と校名改称される。校舎を四手部落字中平屋敷に移転する。
	31年	四手尋常小学校と校名改称される。
	42年	義務教育年限6年となる。大井川5・6本校通学となる。
	43年	校舎改築落成
大正	13年	高等科設置により校名四手尋常高等小学校となる。
昭和	10年	昭和尋常高等小学校と改名改称される。
	11年	新校舎新築落成（現保育所敷地）
	16年	昭和国民学校と校名改称される。小学校を初等科、高等科は従来通り高等科と呼称
	22年	昭和小学校と改称される。学制改革により高等科は中学校として分離
	29年	校舎移転落成。昭和村昭和684番地（現在地）
	32年	昭和村、十川村合併により十和村立昭和小学校となる。
	38年	学校給食室完成
	39年	学校給食開始（11月）
	40年	完全給食始まる。特殊学級設置される。
	41年	昭和小中学校併用体育館落成
	47年	新校舎第一期工事着工。校庭第5種陸上競技場として認定される。
	52年	水泳プール完成。補助プール完工
	61年	愛鳥による環境局長賞受賞
	62年	県教育委員会研究指定校により、「同和教育」研究開始
平成	3年	社会教育活動推進校（県指定）
	5年	環境緑化優秀校知事表彰（4月）
	6年	愛鳥モデル校として林野庁長官賞受賞。高知県学校給食優良校として表彰される。
	7年	環境教育に関する研究指定推進校指定
	8年	同和教育推進地域推進事業研究発表（文部省指定）
	12年	屋根改修工事（南校舎：8月）完工
	13年	屋根改修工事（北校舎：8月）完工
	15年	保・小・中一貫教育校指定事業（～17年）
	16年	1階廊下・南舎トイレ改修。保健室冷房完備
	17年	職員室・校長室冷暖房機設置
	18年	昭和子ども見守り隊34名で組織
	20年	1階廊下・北校舎トイレ改修
	22年	校舎耐震工事完工（8月）・校門横柵改修。東階段3階部分撤去。滑り台取り換え設置。
	24年	ブランコ支柱新設交換
	25年	図書室エアコン設置
	27年	職員室・理科準備室・音楽準備室・図書倉庫・教材室床張替え
	28年	プールサイド補修
	30年	みずほ教育福祉財団研究所製鋼指定
令和	元年	プール塗装工事・普通教室エアコン設置工事